

## 検体検査装置の停止・起動手順

装置により手順が異なります。下記表を参照のうえ、停止・起動を行ってください。

### <装置別停止・起動手順>

製品名	機種名	停止方法	起動方法
糖分析装置	Glucoroder-GXT / R GA03T / R / U Glucoroder-NX	「メニュー」→「パラメーターを印字」を選択し、印字します。 印字が終わりましたら、電源を OFF にします。	電源を ON にし、1 時間程度安定を待ちます。 プレキャリブレーションを行った後測定します。  ※バッテリーエンプティのメッセージが出た場合は、パラメーターを再入力してから測定してください。
	GA04 Glucoroder MAX GA05 Glucoroder NE GA08 GA08 II GA09		電源を ON にします。 電源 OFF 前のパラメーターと相違ないことを確認し、1 時間程度安定を待ちます。 プレキャリブレーションを行った後測定します。
電解質分析装置	EA06T / R / U	「メニュー」→「パラメーターを印字」を選択し、印字します。 印字が終わりましたら、電源を OFF にします。  ※1 日以上電源を OFF にする場合は、Cl 電極・Ref 電極を装置から外し、緩衝液または蒸留水につけて保存してください。	電源を ON にします。 プライムをした後にキャリブレーションを行い、測定します。  ※電極を外していた場合は、起動する前に電極をよく拭いてから装置に取り付けてください。 ※バッテリーエンプティのメッセージが出た場合は、パラメーターを再入力してからキャリブレーションを行い、測定してください。
	EA07 EA07U		電源を ON にします。 プライムをした後にキャリブレーションを行い、測定します。  ※電極を外していた場合は、起動する前に電極をよく拭いてから装置に取り付けてください。
血液凝固分析装置	CG01 CG02	試薬カードが挿入されていない事を確認し、電源を OFF にします。	電源を ON にし、測定します。
血球計数装置	MYTHIC 18 MYTHIC 22OT / CT	シャットダウンにて電源を OFF にします。	電源を ON にし、スタートアップを行ってください。

※ 通電状態のまま停電になった場合は、「起動方法」と同様の処置を行ってください。

機種によっては停電前にバッテリーが無かった場合、パラメーターが消失します。

そのため、事前にパラメーターの印字を行い、そのデータを保存しておいてください。